

提出	(あて先)富士宮市長	1月1日現在の住所	富士宮市	個人番号	
		現住所		整理番号	
		フリガナ		業種又は職業	
		氏名	明・大・昭・平	電話番号	
			生年月日	世帯主氏名	
			年 月 日	記入者氏名	続 柄

【身元】免・保・他 () 【番号】通知・マイ・住民票 【代理】委・税・他 ()

事業等	A 収入金額	B 必要経費	C 専従者控除額
営業等	円	円	円
農業	円	円	円
不動産	円	円	円
利子	円	円	円
配当	円	円	円
給与	支払者などの氏名・名称		収入金額
雑	支払者		必要経費
公的年金等	短期譲渡所得金額	長期譲渡所得金額1/2前	一時所得金額1/2前
その他	円	円	円
総合譲渡・一時	円	円	円
合計	営業等+農業+不動産+利子+配当+給与所得+雑所得+短期+{(長期+一時)×1/2}		

所得金額(A-B-C)	
営業等	
農業	
不動産	
利子	
配当	
給与所得	
雑所得	
短期+{(長期+一時)×1/2}	
合計	

営業			
農業			
不動産			
給与			
(うち専従)			
公算			
他雑			
短期			
長期			
一時			

営業			
農業			
不動産			
利子			
配当			
給与			
雑			
(うち他雑)			
総合譲渡・一時			
合計			

社会保険料控除	国民健康保険税	国民年金	その他(後期高齢者医療保険料等)
小規模企業共済等掛金控除	第一種共済掛金と心身障害者扶養共済掛金の合計額		
生命保険料控除	新生命保険料	新個人年金保険料	介護医療保険料
地震保険料控除	地震保険料	旧長期損害保険料	
本人該当	寡婦(寡夫)控除	勤労学生控除	障害者控除
配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	死別・離婚・生死不明等	学校名	身体・精神療育・その他
控除対象扶養親族	(一般・特別)	学年	級
	氏名	個人番号/生年月日	障害者控除
		明・大・昭・平	配偶者の合計所得
		明・大・昭・平	円
		明・大・昭・平	級
		明・大・昭・平	級
		平成・令和	級
		平成・令和	級
		平成・令和	級

所得から差し引く金額	
①社会保険料控除	
②小規模企業共済等掛金控除	
③生命保険料控除	
④地震保険料控除	
⑤寡婦(寡夫)控除	
⑥-⑦勤労学生・障害者控除	
⑧配偶者控除	
⑨配偶者特別控除	
⑩扶養控除	
⑪基礎控除	
330,000	
⑫(①から⑪までの計)	

雑損			
医療			
社保			
小規模			
生命控除			
地震控除			
寡婦・寡夫	0	0	0
勤学・障害	0	0	0
控配	0	0	0
配特	0	0	0
扶養	0	0	0
基礎	3	8	0
合計			

雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額
医療費控除	①従来医療費控除	①支払医療費	①保険金などで補填される金額
	②セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)	②特定一般医薬品等購入費	②保険金などで補填される金額

控除計算に用いる支払額	
⑬雑損控除	
⑭医療費控除	
⑮合計(⑫+⑬+⑭)	

医療費			
新生命			
旧生命			
新償年			
旧償年			
介護			
地震			
旧長期			

網かけの欄には記入しないでください。

山林・退職・分離譲渡(短期・長期) 申告する所得(収入)金額のない方は、裏面⑦にその状況を記入してください。

株式譲渡・先物取引のある方は、裏面①に記入してください。

次年度の市県民税申告書の送付を希望する	控配	控除対象扶養親族	障害者扶養	年少	専従者	次回発送	徴収方法	受付
	一老特老親老	一同特特普	理由	1	専配専他	送付不送付	特徴普徴	住控可能額
給与・公的年金等に係る所得以外の所得に係る市民税・県民税の納税方法の選択	A B	人 人	人 人 人 人	人	1 人	1 2	1 2	
給与から差し引き(特別徴収)	未成年	勤学	本人障害	寡婦・夫	理由	特定取得区分	住控適用区分	特医療費
自分で納付する(普通徴収)	C D	E F	G H I	1 2	1 2	1 2 3	1 1	同配偶生計
								転記

配偶者所得	
居住開始日	
住控可能額	

① 山林・退職・分離譲渡(短期・長期)・株式譲渡(上場・一般)・先物取引・配当

山林・退職・分離譲渡(短期・長期)・株式譲渡・先物取引	収入金額	必要経費	特例適用条文	特別控除額	所得金額
	円	円		円	円

② 配当割額又は株式等譲渡所得割額に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額等を含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、右の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を記入してください。

配当割額控除額	円
株式等譲渡所得割額控除額	円
都道府県・市区町村分(特例控除対象)	円
静岡県の共同募金会、日赤支部・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	円
静岡県の条例指定分	円
富士宮市の条例指定分	円

③ 寄附金に関する事項 {寄附金に係る領収書(寄附金受領書)等の添付が必要です}

都道府県・市区町村への寄附(特例控除対象・特例控除対象以外)、静岡県の共同募金会又は日本赤十字社の支部、静岡県又は富士宮市が条例で定めた団体に対し2千円を超える寄附をした場合は、所得割からの税額控除があります。控除額の計算は「市民税・県民税(個人住民税)申告の手びき」をご覧ください。※寄附した金額を記入してください。

④ 給与収入

日給又は月給として賃金を受けている方で、源泉徴収票等を添付できない方は必ず記入し、雇用主から証明してもらってください。

◎日給・月給の金額は税込み金額を記入してください。給与明細などがあれば持参してください。

月	日	給	勤務日数	収入金額	社会保険料等
1		円	日	円	円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
小計					
賞与等					
合計					
仕事の種類		アルバイト・パート・日雇・その他()			
勤務先名		(印)		電話番号	
勤務先の住所					
特定支出控除の適用がある方は記入してください。					
特定支出の合計額		円			

⑤ 営業等・農業・不動産収支

営業等・農業	年月～年月	不動産	年月～年月
売上(収入)金額	円	家賃収入	円
その他の収入		収入金額	
A 計		A 計	
仕入金額		固定資産税	
水道光熱費		損害保険料	
修繕費		修繕費	
地代・家賃		費	
B 計		B 計	
C専従者控除額		C専従者控除額	
所得金額A-B-C		所得金額A-B-C	
氏名		続柄	生年月日
個人番号		従事月数	専従者(給与)額
		月	円
個人番号			

⑥ 総合譲渡と一時所得

	A 収入金額	B 必要経費	C 特別控除等	計(A-B-C)
総合譲渡	円	円	円	円
短期				
長期				
一時	A-Bが赤字のときは0円			

⑦ 所得のなかった方の記入欄

申告をすることにより、課税(非課税)証明書等の発行、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の算定等の基礎資料になりますので、この欄を記入し、提出してください。

右記の者から扶養・援助を受けていた	氏名	続柄	住所
生活保護法により生活扶助を受けていた	年月日から	年月日まで	雇用保険法により失業給付を受けていた
病气療養中	給付金など受けていた・いない	預貯金	預貯金で生活していた
非課税所得年金を受給していた	遺族年金	障害年金	その他()年間受給額 円
生活状況を詳しく記入してください。			

⑧ 富士宮市外在住被扶養者等

本年1月1日現在、富士宮市以外に居住していた同一生計配偶者・扶養親族・事業専従者の氏名・住所を記入してください。

氏名	住所

⑨ 富士宮市外に居住し、市内に事務所、事業所又は家屋敷を有する方の申告欄

事務所・事業所又は家屋敷の所在地	種類	前年中の合計所得金額	本人該当
富士宮市	事務所・家屋敷・事業所		障害者・寡婦(夫)
同一生計配偶者・扶養親族(16歳未満含む)を有する方は、表面、「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄、「控除対象扶養親族」欄、「16歳未満の扶養親族」欄に記入してください。			